

取組項目		ベイエリアの活性化
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> 平成24年7月に「堺臨海部再生創造ビジョン」を策定し、臨海部の活性化に向けた取組を進めている。 令和2年2月策定の「堺グランドデザイン2040(GD2040)」において、20年後の将来像としてベイエリアの大きな方向性が掲げられている。 (心地よいアミューズメントハーバー、スポーツアイランドなど) 堺駅・堺旧港や堺浜において、立地特性を活かした賑わい・憩いに加え、新たな生活スタイル等にも応じた魅力ある海辺の交流拠点を形成する必要がある。 大阪ベイエリア全体の活性化に向け、沿岸部の地域資源の活用や民間活力の導入などを基本に、大阪府市と連携し、大阪広域ベイエリアの将来像や取組の方向性等についてまとめたビジョンの検討、作成を進めている。 国、大阪府、企業、NPO、地域関係者等と相互に協力し、適切な役割分担のもと事業を推進する必要がある。
取組の内容		<p>ビジョンの推進及び堺グランドデザイン2040に示す将来イメージの実現に向け取り組む。堺駅・堺旧港、堺浜において、海辺や歴史文化といった本市ベイエリアのポテンシャルを活かし、多くの人を惹きつける海辺の交流拠点の形成に向け、堺旧港親水護岸や水域等の公共空間の利活用、交流機能の導入を検討する。また、大阪湾沿岸を結ぶ海上交通の実現等、ベイエリアの活性化に向けた取組を推進する。</p> <p>【堺駅・堺旧港】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪広域ベイエリアまちづくりにおいて、堺駅・堺旧港周辺の活性化に向けたコンセプトや取組の方向性を示すビジョンを作成する。 堺駅周辺では、広域的なアクセス性や、歴史文化・水辺等の資源を活かした魅力ある交流拠点の形成に向け、協議、検討を行う。 大浜北町市有地活用事業を推進する。 堺旧港親水護岸後背地への商業機能の導入に向けた検討や、試験的な取組等も通じて、親水護岸や水域等の公共空間の利活用方策の検討を行う。 <p>【堺浜】</p> <ul style="list-style-type: none"> 海とのふれあい広場や北泊地の水辺空間、空閑地等について、民間活力を利用した活性化方策を検討する。 環境に配慮し、安全、安心で快適な親水空間を提供する。
スケジュール	前期 (~7月)	<input type="checkbox"/> 大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン素案の作成 (（仮称）堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン素案含む) <input type="checkbox"/> 大浜北町市有地活用事業の推進（工事着手）
	中期 (~11月)	<input type="checkbox"/> 大浜北町市有地活用事業の推進（工事中） <input type="checkbox"/> 大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン案とりまとめ (（仮称）堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン含む) <input type="checkbox"/> ベイエリア活性化に向けた実証実験
	後期 (~3月)	<input type="checkbox"/> 大浜北町市有地活用事業の推進（工事中）

	次年度以降	<input type="checkbox"/> 大浜北町市有地活用事業の推進（施設の工事等、施設開業） <input type="checkbox"/> 堺旧港地区・堺浜地区の活性化促進	
進捗の状況	前期（～7月）	<input type="checkbox"/> 大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン素案の作成（5月） （（仮称）堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン素案含む） <input type="checkbox"/> 大浜北町市有地活用事業の推進（工事着手）	
	中期（～11月）	<input type="checkbox"/> 大浜北町市有地活用事業の推進（工事中） <input type="checkbox"/> 大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン案とりまとめ（8月） （（仮称）堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン含む） <input type="checkbox"/> 堺旧港における社会実験の実施（11月12～15日）	
	後期（～3月）	<input type="checkbox"/> 大浜北町市有地活用事業の推進（工事中）	
	該当する施策	4-（3）人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
2025 堺市基本計画	寄与するKPI	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く） [現状値：43,835人/日（2019年度）]	目標値（2025年度） 45,000人
		最も貢献するSDGsのゴール	ゴール番号 11 住み続けられるまちづくりを
未来都市計画 堺市SDGs	寄与するKPI	—	目標値（2023年度） —